

アクロポリスの丘の麓から

—ギリシア悲劇、喜劇への誘い—



人間への眼差し、人間心理への飽くなき追求。

おおよそ 2400 年前の作品でありながら、色褪せることなく私たちを引きつけるギリシア劇。時代の風雪に耐え、これまで残ってきた不朽の名作群を紐解きながら、《人間存在をどのようにとらえるか》・《いかにして自らが、より精神的豊かさを携えて、生きるか》をテーマに、ギリシア劇をもっと深く学んでみたいと思い、この勉強会を企画しました。丹下和彦先生も講師役を快諾してくださいました。

今回は作品論に加え、ギリシア劇上演にまつわるいろんなお話も講義していただきます。

貴重な機会です。どなた様もふるってご参加ください。

田中孝弥

清流劇場・ギリシア劇勉強会 2019

アクロポリスの丘の麓から ― ギリシア悲劇、喜劇への誘い ―

レクチャーの概要 (全10回 ※1回のみ参加も受け付けております)

- 第1回 3月19日(火) 悲劇も喜劇も --- プラトン『饗宴』
- 第2回 3月26日(火) 細工は流々 --- 趣向による喜劇
- 第3回 4月 2日(火) 合唱隊は俳優か --- アリストテレス『詩学』1456a25 以下
- 第4回 4月 9日(火) ファン気質 --- エウリピデス『アンドロメダ(断片)』
- 第5回 4月16日(火) 劇場 --- デイオニュソス劇場の歴史
- 第6回 4月23日(火) 改作の試み --- エウリピデス『アルケステス』の場合
- 第7回 7月23日(火) 「神さまを出せ！」 --- 『タウロイ人の地のイピゲネイア』
- 第8回 7月30日(火) 「息子よ、さ、逃げろ」 --- 『フェニキアの女たち』
- 第9回 12月10日(火) 「殺ったか、しくじったか」 --- 『アンドロマケ』
- 第10回 12月17日(火) 「退け、道を空ける」 --- 『ヘレネ』

■講師：丹下和彦（大阪市立大学名誉教授・古代ギリシア文学者）

■時間：19時～21時30分（途中休憩あり）

■料金：1回 1,000円

■対象：演劇経験不問。ギリシア劇を学びたい方ならどなたでも歓迎いたします。

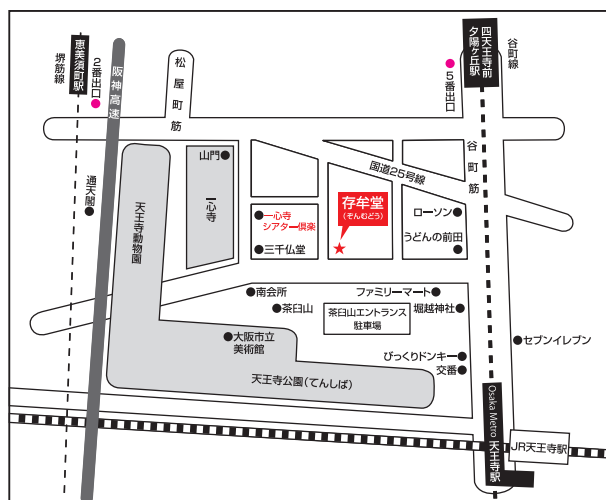
■お申し込み方法：参加ご希望の方は、①お名前②ご連絡先（電話番号・メールアドレス）
③参加希望日を、下記、劇団メール宛にお知らせ下さい。

＊お申し込みされた方には確認のため、info@seiryu-theater.jp より返信させていただきますので、
事前にこちらのメールアドレスが受信できるように設定しておいてください。

■お申し込み締め切り日：各回実施の2日前

■お問い合わせ・お申し込み

清流劇場 e-mail：info@seiryu-theater.jp web：https://seiryu-theater.jp



■会場：一心思存堂（ぞんむどう）

〒543-0062 大阪府大阪市天王寺区逢坂 2-4-13

■会場のお問い合わせ：

一心思存堂シアター倶楽：06-6774-4002

＊各線「天王寺駅」、Osaka Metro谷町線「四天王寺前・夕陽ヶ丘駅」
堺筋線「恵美須町駅」より、徒歩約10分

＊お客様用駐車場はございません

お車でお越しの場合は近くのコインパーキングをご利用下さい

■企画・制作：清流劇場

■協力：一心思存堂シアター倶楽

清流劇場ウェブサイトでは、過去の作品のダイジェスト映像や舞台写真を公開しております。是非、ご覧下さい。